

| | | | | |
|-------|-----|-------------|----|---|
| (答弁案) | 主管課 | 教育振興部 教育指導課 | | |
| 教育長答弁 | 共管課 | 教育振興部 学び未来課 | | |
| 青木 博子 | | 公 明 | 代表 | 1 |

6 (1) (2) (3)

私からは、教職員の働き方改革についてお答えします。はじめに、働き方改革の目標達成度とさらなる取り組みについてです。

教育委員会では、毎年、事務の管理及び執行状況について、教育ビジョンなどに掲げる主要な事業を中心に点検及び評価を行っています。

「働き方改革推進プラン」の目標に対しては、ICT支援員の派遣回数を増加したほか、教員事務補助員の全校配置に向けた取組みを進めるなど、概ね達成できたと考えており、学識経験者からも区独自の取組みを中心に高く評価していただいています。

現在、教職員の更なる負担軽減にむけて、校園長会と課題を共有しながら、スクールロイヤーの配置のほか、押印不要の出退勤システムについても、外部事業者と協議するなど検討を始めています。また、新たな人的支援として、エデュケーション・アシスタントも全小学校に配置してまいります。

次に、DXの推進等による働き方改革についてです。

| | | | | |
|-------|-----|-------------|----|---|
| (答弁案) | 主管課 | 教育振興部 教育指導課 | | |
| 教育長答弁 | 共管課 | 教育振興部 学び未来課 | | |
| 青木 博子 | | 公 明 | 代表 | 1 |

北区教育ビジョンにおいては、教員の負担軽減に向け、校務支援システムのクラウド化や教育情報のデジタル化等に向けて検討を進めることとしています。

検討にあたっては、校園長会等とも十分に協議を進めるほか、CIO補佐官等とも必要に応じて連携し、DX推進とICTを活用した教育を推進してまいります。

最後に「第2次北区立学校における働き方改革推進プラン」の策定についてです。

先月、国の中央教育審議会は「令和の日本型学校教育を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について」答申を出しています。今後、予算化等詳細が詰められ、東京都教育委員会の動きにつながると認識しています。

教育をとりまく環境が大きく変わる中で、こうした国や東京都の動向はもとより、予算的な裏付けなどもしっかり踏まえたうえで、新たな北区の今後の方向性を定める必要があると考えており、今後もさらなる働き方改革の推進に努めてまいります。

以上、私から答弁させていただきました。